

neon circuit (ネオンサーキット)

「近大生が考える、自分達のための自転車」を開発テーマに商品化を目指した自転車。
海を泳ぐ近大マグロの疾走感と街のネオンの流れをイメージしたカラーリングデザインが
施されている。

サイクルショップカンザキ



文芸学部 文化デザイン学科
柳橋 肇



サイクルショップカンザキ
取締役会長
神崎 充旦 様

企業様の声

当社は自転車専門店として、創業より50年以上の実績がございます。全7店舗ありますが、自転車好きの店長が厳選した商品を取り扱っております。この「neon circuit (ネオンサーキット)」は当社の若いスタッフたちがオリジナルの自転車を作ろうとしていた時に、折良くアイザワ証券様より近畿大学の産官学連携についてご紹介いただき、完成する事ができました。

産官学連携に取り組んでよかったこと

学生さんの柔軟なアイデアはとても面白く、驚きの連続でした。約2年間に亘り改良を続けた結果、商品化・販売に至ることができました。新聞などのメディアに取り上げられることで大きな反響があり、お客様からも好評をいただいております。想像以上の成果を上げることができました。



プロジェクトロゴ



エンブレム

